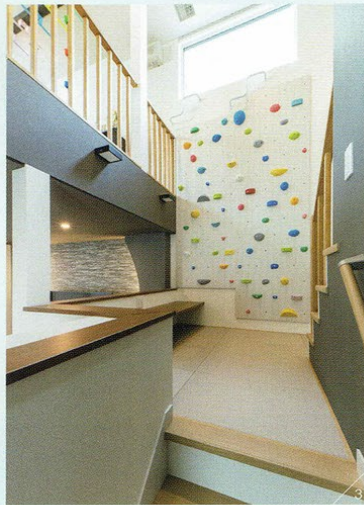




1. グレーを基調にしたシックなインテリア。「グレーの壁紙は、光の当たり方で表情が変わるのも面白いですね」(奥様)。 2. 2色の外壁材を張り分けた外観。曲線を取り入れたアプローチはご主人のお気に入り。 3. 階段の途中にあるのは、掘り座卓式のスタディーコーナー。壁はボルダリングウォールで、色とりどりのホールドをつかみながら2階へ上がることができる。 4. 和室はリビングから少し離れた場所にレイアウト。アールが付いた垂れ壁がモダンな雰囲気演出する。 5. キッチンとダイニングはスムーズに配膳や片付けができる横並び。パイン材を張った折り上げ天井とダークグリーンの壁紙がアクセント。 6. テレビ周りの立体的な造作は、依頼した工務店が得意とするデザイン。食事中にテレビが視界に入らないように、ダイニングは少し奥まった場所にレイアウトしている。

「以前暮らしていた賃貸マンションは、隙間風だらけで、結露やカビも酷く、子どもが体調を崩さないかいつも心配でした」と、前の住まいの悩みを話す奥様。その経験から、家じゅうを快適な温度に保てる高性能な家を望んでいたという。

「それまでに幾つかの住宅会社さんにお話を伺いましたが、ソウセイホームの岩崎社長は、お話のひとつひとつに説得力があり、是非お任せしたいと思いました」とご主人。完成したのは、リビングに大きな吹き抜けがある住まい。スタディーコーナーがあるスキップフロアにボルダリングウォール。2階のホールには雲梯やハンモックが設けられている。「開放感や遊び心を重視しました。こちらの細かい要望にもすぐに対応していただ

き、希望通りの家を作っていただけました。子どもはさまざまな場所で楽しそうに遊んでいます」と奥様。そして、UA値0.31の断熱性能にC値0.22の気密性能、全館空調「マッハシステム」により、エアコン1台で家じゅうを冷暖房できるのも特長だ。「今年の夏は暑かったですが、この家は玄関に入った瞬間から快適でした。家のどこに行っても温度差が少ないのがいいですね。これから初めての冬を迎えますが、今から楽しみです」(ご主人)。

DATA

延床面積／168.53㎡(50.88坪)
1F 88.61㎡(26.75坪)
2F 79.91㎡(24.13坪)
家族構成／夫婦＋子ども1人
竣工／2023年7月
構造／木造軸組工法

株式会社 ソウセイホーム

www.souseihome.jp
新潟市江南区所島1-3-22
TEL／025-382-0300
営業時間／9時～19時
定休日／不定休

Case 09

新潟市 丁部

全館空調「マッハシステム」で
家じゅうの温度差が少ない暮らしを実現



南側からの光がたっぷりと注ぐ11畳のリビング。「キッチンでごはんを作りながら、リビングや2階で子どもが遊んでいる様子を見られるのいいですね」(奥様)。